

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年7月7日(2022.7.7)

【公開番号】特開2020-151177(P2020-151177A)

【公開日】令和2年9月24日(2020.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2020-039

【出願番号】特願2019-52315(P2019-52315)

【国際特許分類】

A 63 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 5/04 605 C

【手続補正書】

【提出日】令和4年6月29日(2022.6.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技媒体の受け入れを許可する位置又は拒否する位置に移動可能なブロックを備え、
或る遊技において、遭遇確率の最も高い図柄組合せが停止した後に最終停止操作となる
ストップスイッチの操作が離されたタイミングからブロックが遊技媒体の受け入れを許可
する位置に移動するまでの時間をT1とし、

遊技機正面視にて遊技媒体の下端が遊技媒体投入口の上端と一致している位置から遊技
媒体が投入されて当該遊技媒体がブロックに到達するまでの時間をT2としたとき、

T1 < T2となっている

遊技機。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明に係る遊技機は、遊技媒体の受け入れを許可する位置又は拒否する位置に移動可
能なブロックを備え、或る遊技において、遭遇確率の最も高い図柄組合せが停止した後に
最終停止操作となるストップスイッチの操作が離されたタイミングからブロックが遊技媒
体の受け入れを許可する位置に移動するまでの時間をT1とし、遊技機正面視にて遊技媒
体の下端が遊技媒体投入口の上端と一致している位置から遊技媒体が投入されて当該遊技
媒体がブロックに到達するまでの時間をT2としたとき、T1 < T2となっている。

40

また、本発明に係る遊技機は、複数のリールと、複数のストップスイッチと、スタートスイッチと、遊技メダルを投入可能なメダル投入口と、遊技メダルが通過可能なセレクタとを備え、セレクタ内部のブロックが第1態様となっている場合は、セレクタ内部を通過するメダルがホッパーに導かれないよう構成されており、セレクタ内部のブロッカが第2態様となっている場合は、セレクタ内部を通過するメダルがホッパーに導かれ得るよう構成されており、スタートスイッチの操作が検知されることによりスタートスイッチの操作が受け付けられ、内部抽せん手段による内部抽せん結果として所定の結果が決定され、全てのリールに対するリール回転制御が所定のタイミングで開始された状況

50

下において、当該所定のタイミングでメダル投入口からメダルが投入された場合は、当該メダルがプロッカに到達したときのプロッカは第1態様となっているよう設計されており、前記所定の結果が決定された遊技において、最終停止操作となる所定のストップスイッチの操作が検知されることにより所定のストップスイッチの操作が受け付けられ、その後所定のストップスイッチの操作が特定のタイミングで検知されなくなった状況下において、当該特定のタイミングでメダル投入口からメダルが投入された場合は、当該メダルがプロッカに到達したときのプロッカは第2態様となっているよう設計されている態様であってもよい。

10

20

30

40

50